



来年こそは

同窓会長 (1期生) 小林 伸一

大門高校同窓会員の皆様におかれましては、平素より同窓会に対しご支援とご協力を賜り、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が日本で初めて確認されたのは2020年1月15日。あれから2年。皆さんの日常や価値観に変化はあったでしょうか。

2年前、・・・の念頭の挨拶で私はこのように書きました。「令和2年は東京オリンピック・パラリンピックイヤー。第5世代移動通信システム”5G”がスタートし、私たちの生活は激変すると言われています」と。確かに、激変したという人も少なくないでしょう。ただその要因となったのはコロナ禍。少し先の未来でさえ予測するのは本当に難しいことです。

振り返ってみますと、大門高校が開校したのは1986(昭和61)年。マネーゲームが高まりをみせ、株価が高騰しバブル景気の入り口に差し掛かった年でした。その数年後、バブルがはじけ、日本経済が長期に渡って低迷することを誰が予測、想像していたでしょうか。その年にヒットした栄養ドリンク「リゲイン」を片手に長時間働くことが美德だと思い込んでいた企業戦士たちは今、働き方改革を迫らせ、戸惑ってはいないでしょうか。

レンズ付きフィルム「写ルンです」が発売されたのもこの年。あれから36年。民間人の前澤友作さんが宇宙に行き、スマートフォンで地球の写真を撮影する時代になりました。デジタル革命は今後どんなスピードでどこまで進んでいくのか。現実には、私の想像をはるかに超えるスピードで進んでいます。ただ、どんなにデジタル化が進んでも、人は、人とのつながりを断って生きていくことはできません。人と人との接触を阻んだコロナ禍において、「人とつながることの喜び」を改めて再認識したという人も多いのではないのでしょうか。

感染症、地球温暖化、人口減少等、押し寄せる課題に対応するため、目まぐるしく変化し続ける今をどう生き抜いていくか、私たちの真価が問われる時代です。同窓生の皆さん、この荒波に飲まれることなく、先が見えないことを嘆くのではなく、可能な限りポジティブに楽しんで行きましょう。1年後、私がこの挨拶文の中で「コロナが終息し」という文言を綴っていることを願いつつ、終わりの言葉とさせていただきます。



地域社会との連携

校長 山下 行雄

同窓会員の皆様には、ご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、高校では今年の4月から「新学習指導要領」が年次進行で実施されます。その主要点の一つに「社会に開かれた教育課程」があります。これは、これからの教育は学校の中だけで実施し完結させるものではなく、地域の人やものと積極的に関わりながら学ぶことを重視するものです。その狙いは、子ども達がこれからの新しい時代を生

き抜くために、また未来社会を切り拓くために必要な資質能力を地域社会と共有し、連携・協働しながら子ども達を育てるところにあります。

このような教育環境の背景もあり、昨年6月に射水市と射水市内にある3つの高校との間に連絡会議(コンソーシアム)が設置され、今年度から連携事業を行うことになりました。連携事業の一つは、人口減少などの地域課題の克服や地域の特性を生かしたまちづくりなど、地域が抱える様々な課題を高校生が自らの課題としてとらえ、地域の人と関わりながら主体的に課題解決に取り組むというものです。本校では2年生が「情報課題研究」の授業で、4つのグループがこの連携事業に取り組んでいます。課題研究テーマは「可視化～DXが切り開く地域社会の未来～」 「マイクロプラスチック排出の削減」 「富山県の観光客UP作戦」 「LINEスタンプによる地域の活性化」 の4つです。各グループは市の関係課の職員の方々から市の概要や取り組みについてお話を伺ったり、地域へ出掛けて調査を行ったりして研究を進めています。研究成果は、市長への政策提言という形で発表します。射水市という大きなフィールドの中で地域の方々に関わりながらこのような取り組みが出来ること、そしてそれが市政に反映されることは、高校生自らの学びが実践されることになり大変貴重な体験となります。また、同時に地域社会への誇りと愛着を持って、やがては地方創生に貢献できる人材に育ち、地域社会で大いに活躍してくれるものと期待をしています。射水市内でご活躍されている多くの同窓会員の皆様にもこの連携事業にご理解をいただき、高校生に対してご協力とご支援を賜れば幸甚でございます。

結びに、大門高校同窓会の今後益々のご発展とともに、同窓会員の皆様のご健康とご活躍を祈念いたします。

同窓会役員

| 役職 | 氏名 | 期生 | 役職 | 氏名 | 期生 |
|------|--------|----|----|-------|----|
| 会長 | 小林 伸一 | 1 | 理事 | 桑山 知子 | 1 |
| 会長代理 | 井相田 礼子 | 1 | 理事 | 山田 大輔 | 4 |
| 会長代理 | 石王丸 敦司 | 3 | 理事 | 島倉 奈緒 | 7 |
| 会長代理 | 若林 大輔 | 3 | 監事 | 横山 貴一 | 3 |
| 理事 | 福澤 泰樹 | 1 | 監事 | 大木太恵志 | 4 |

～総会2022のご案内～

富山県立大門高等学校 同窓会総会2022
 日時 2022年8月11日(木) 山の日
 場所 大門総合会館 最上階
 役員改選があります。
 32期生と33期生を招待予定。

富山県立大門高等学校同窓会公式サイト
<http://daimonhd-tym.org/>
 総会の写真、同窓会報が載っています。

各期同窓会開催に助成金を支給

「富山県立大門高等学校同窓会補助内規2」

富山県立大門高等学校同窓会一般会計から各期同窓会開催に助成金を支給する。助成金 30,000円
 以下の条件すべてを満たすこと。

条件1 該当期同窓会員が30人以上参加し、その参加者名簿(将来的には申請書)を提出すること。(メール添付送信可)

条件2 同窓会公式サイトに掲載することができる参加者全体の集合写真を提供すること。(メール添付送信可)

条件3 条件1、2を同窓会事務局が確認したのち、代表者は大門高校において助成金を受け取り、受領印を押印すること。

付則 この内規は令和元年11月9日から施行する。

Facebook グループ「富山県立大門高等学校同窓会」

現在メンバー151人。管理者は会長 小林伸一(1期生)と会長代理 石王丸敦司(3期生)。「富山県立大門高等学校創立30周年記念事業実行委員会」(2014年発足)と同時に開設された。同窓会員であれば誰でも参加できる。参加希望の場合、いくつかの質問に答え、同窓会員であることが確認されれば、承認される。



テントを寄贈

今年度、同窓会からテントを寄贈いただき、体育大会の団席全体が被われるようになりました。

富山県立大門高校同窓生は、令和4年1月現在、6787名です。昨年度から各方面で活躍する卒業生の方に近況報告、高校の思い出、在校生へのエール、など寄稿文をお願いしています。今年度は以下の2名の方です。

01

1期生 四津谷 裕昭 (富山テレビ放送)

1993 関西外国語大学 外国語学部 英米語学科卒業
 1993 富山テレビ放送株式会社入社、報道制作局報道部配属
 2019 4月から1年間 ライブBBT 18時台メインキャスターを務める
 現在、編成局長

02

13期生 青木 有理子 (金工作家)

2004 秋田公立美術工芸短期大学工芸美術専攻科金属工芸コース修了
 2004～2007 高岡市伝統工芸産業技術者養成スクールにて鑄造・象嵌を学ぶ
 2007 金沢卯辰山工芸工房 入所
 高岡市内の工房を持った後、現在は砺波市の工房を工事中

先輩

seniors voice

の声





はじめまして。卒業生からメッセージという事で、サラリーマン生活で感じたことを伝えたいと思います。みなさんはもう、将来の仕事は決めましたか？私は高校生の頃、航空会社に入りたいと思っていました。英語が喋れば有利と考え、関西の外語大を受験、幸運にも合格出来ました。しかし、希望していた「日本航空」は最終面接で落ち、お先真っ暗に。失意の中、力試しで受験した富山テレビの中途採用（新卒も可）に何故か合格（コネではありませんよ）。入社後は報道部で

記者を経験、阪神大震災やオウム事件も取材しました。東京支社、本

社で勤務し、営業と事業、直近は報道制作部長の時に、いきなりキャスターを命じられ、1年間、ストレスフルな生活を送りました。

こんな私ですが、当時、実は大門高校にいる事がすごくコンプレックスでした。世間は人を学歴で判断すると思ひ込み、何か一つでも人に勝てるものがあるばと考え、陸上競技に取り組んでいました。そんなある日、片山教頭（当時）に「勉強もダメ、スポーツもダメやったら、価値ないですよ」と言ったら、優しい先生が真っ赤になり、本気で怒られました。50歳を超えた今は、片山先生の気持ちがとてもよくわかります。「自分を自身で否定する事」程、悲しいことはないからです。

私の職場には優秀な人たちが沢山います。勉強が出来て、頭の回転が速くて、…、彼らと比べると私は今も劣等感を感じます。でも、30年、社会人をして来て、心から感じるのは、学歴よりも人柄、素直で人に優しく、思いやりのある人間が、必ず大切にされます。何故なら、わがままや無責任な人とは職場でもチームが組めないからです。誰にも得意不得意があり、お互いを尊重し、助け合うこと、それが本当に大切だと痛感しています。花形の部署もあれば、管理部門の縁の下の力持ちもあります。「職」に貴賤はありません。そのことを忘れないでください。あと、ひとつ、「倫理観」を培ってください。言い換えれば、「信念」でしょうか。「人として正しい事」、人生をかけて、自分自身で見つけて行ってください。

良い大学に行き、良い会社に入る事が幸せだった時代は終わりました。みなさんには沢山の選択肢があります。自分を大切に、周りの人を大切に、日々全力で過ごしてください。必ず道は開けますよ。

人間、最後はやさしき、思いやり

1期生 四津谷

裕昭

（富山テレビ放送 編成局長）

案ずるより産むが易し

13期生 青木 有理子 (金工作家)

初めまして、金属工芸作家の青木です。金工作家って何してる人？

と思われるかもしれませんが。仕事内容を説明しますと、銅合金を用いて金工作品の制作・発表、金属商品のデザインや原型制作の受注、金工制作体験の講師などの活動をしています。高岡市にある大型美術铸件会社の原型部アシスタントもしていました。ここでは、歴史上の人物やアニメのキャラクターなどの銅像、梵鐘や狛犬、時には六メートルを超える仏像などを製作する仕事に携わることができました。手を掛けたものが世に出て、これから何十年も残っている、金工はともやりのある仕事です。そして私が金工を続けることで脈々と受け継がれてきた伝統を後世に繋げる架け橋となることができる喜びもあります。



をたてていけば良いのか？」と、全く見当がつかせませんでした。今思い返すと、若さもあり、「どうなるかはわからないけど、とりあえず飛び込んでみよう！」と、いろいろな人や環境を探し、制作を続けてきました。その間に出会った、高岡地場産業の職人や問屋さんをはじめ、高岡市デザイン工芸センターの方々やクラフトコンペなどの市や団体の方々、そして作家としての土台を築かせていただいた金沢卯辰山工芸工房の方々との取組を通じて次第に作品制作が仕事として成り立っていきました。

私は、自分のことを安定が大好きで優柔不断で人見知りな人間だと思っています。意味のない「たら：れば：」を考えて落ち込んでばかりの人間でもあります。そんな私がここまで前向きにチャレンジできたのは……それはやっぱり沢山悩んだからです！

皆さんと同じ高校生の頃、やりたいことは解つ



ているのに、やりたい気持ちに蓋をして見ないようにはしていませんでした。それでは結局、悩んで出した答えも、しつくりはきません。最終的にはもともと決まっていた「やりたいという気持ち」にたどり着きました。それまでの時間は他の人からは無駄だと思われるかもしれませんが、私にとつてはかけがえのない時間です。なぜなら、沢山自問自答したお陰で、今の人生にもう迷いも言い訳もありませんから。

これから社会へ飛び出す皆さん、沢山悩んでください。沢山の人に出会ってください。私のように人見知りの方も心配しないでください。まず初めにしっかりと挨拶をすれば乗り切れます。頑張ってください！どんな出会いがあるのか、どんな岐路が待っているのか、楽しみですね。

